

就農研修生募集について



<独立支援実績多数の研修機関>

JA えひめ中央が運営する「新規就農研修センター」は、将来自立経営農家を目指す方のために、JA が運営する研修機関です。

平成 25 年に研修圃場を設置し、平成 26 年から研修生（農業次世代人材投資事業準備型（旧名称）青年就農給付金準備型）の受け入れを開始はじめました。平成 30 年 3 月末現在、24 名の研修生が修了し、JA えひめ中央管内で新規就農しています。研修期間は原則 2 年間。研修生の大多数は愛媛県出身者ですが、29 年度より県外出身の研修生も参加しています。

平成 30 年 4 月からは、大規模経営を目指す人を対象にした、「法人経営者育成コース」を新設しています。

事前体験（1 日以上）も可能ですので、まずは体験したいという方はいつでも歓迎いたします。

<充実した実践的なカリキュラム>

JA では柑橘研修園と野菜研修園を用意しており、研修生は希望により果樹と野菜を選択し、研修を行います。

愛媛ならではの温暖な気候の中で、研修の中で自分にあった作物を決め、就農をしていくことができるので、まだ何が作りたいのか分からない就農希望者にもオススメです。

研修は就農後すぐに役立つよう整地から栽培管理、収穫出荷までを研修内容に含めた、実践型のカリキュラムになっています。

柑橘と野菜それぞれに専門の技術指導担当者を配置しています。JAの技術指導員として農家の栽培指導にあたっていたベテランから直接指導を受けられるので、研修後すぐに活躍できる技術・知識を身につけることができます。

<JA研修圃場について>

【北部研修園】

☆堀江柑橘圃場 144a（平成25年4月開設）



□栽培品目

紅まどんな(ハウス栽培) 14a

はれひめ 29a

宮内伊予柑 22a

甘平 5a

せとか 31a

南津海 43a

合計 144a

☆潮見伊予柑圃場 140a（平成27年9月開設）



□栽培品目

宮内伊予柑 140a

☆北条柑橘苗木育成圃場 40a（平成28年4月開設）

□育成品目



宮内伊予柑 約30,000本を育成

○全国生産量の約6割を占める当JAの宮内伊予柑の産地を維持していくため、JA独自の苗木育成園を開設しました。

1本の苗木を、2年の時間をかけて種から作っていく作業は、将来柑橘を栽培していく上で大切な研修となります。

☆成園施設柑橘園場 10a (平成 29 年開設)

□栽培品目 紅まどんな

当 JA の推進品目である、紅まどんな 10a のハウス栽培をはじめました。ハウスの建設は、測量からビニール被覆まですべて研修生で行いました。ハウスの建設は研修生の貴重な体験となり、就農後の経営に必ず役立ちます。

☆堀江キウイ園場 10a (平成 29 年開設)

□栽培品目

当 JA の落葉果樹の主力であるキウイフルーツの栽培をはじめています。10a の果樹棚を建設しヘイワードの栽培を行ないます。

【南部研修園】

☆伊予野菜園場 総面積 60a (平成 27 年 4 月開設)



□栽培品目

施設野菜

ミニトマト 7a

伊予ナス 7a

合 計 14a

露地野菜 (裏作含む)

水 稻 20a

ブロッコリー 4a

蚕 豆 6a

レタス 5a

玉 葱 6a

枝 豆 4 a

合 計 45a

<研修前後の豊富なサポート>

■住宅費の助成

愛媛県外からの移住者については、研修期間 (最大 2 年間) 中の住居費の助成 (月最大 2 万円) の助成をいたします。

■資格取得の助成

フォークリフト運転技能講習や狩猟免許、わな狩猟免許など就農に当たって必要な資格の取得について助成金を出しています。(1 人研修期間中 3 万円まで)

■研修中の生活費の確保

農業次世代人材投資資金 (準備型) の受給申請をサポートするとともに、希望者には JA 農作業サポートセンターにて農作業アルバイトを斡旋します。

■就農資金の手当

研修後独立就農する場合、生産経費や設備投資などの費用が必要となります。そこで農業次世代人材投資資金（開始型）の受給申請、農地・施設・機械等の補助事業の申請や資金借り入れの申請もサポートします。

■地域の農家・JA と連携

研修修了後は地域の生産者組織に加入していただき、技術指導や販売等につながりを保ち、就農上の不安の解消に応えます。

※ 法人経営者育成コースは、JA の臨時職員として採用し、栽培・経営を学びながら、JA の用意する農地にて就農準備を進めて頂きます。



<研修内容について>

<圃場研修等 詳細>

- 1、JA 研修圃場での実践的な研修作業（ハウス、露地栽培）
 - ・圃場準備から定植、栽培管理、収穫出荷まで一貫した研修
 - ・トラクター、管理機、動力噴霧器などの運転研修
 - ・研修生によるハウスの建設
- 2、JA 営農技術員が行う栽培講習会への参加
- 3、園地整備研修（園内作業道整備、明渠や暗渠排水整備）

<室内研修等 詳細>

- 1、座学（月に1~2回程度開催。講師は関係機関の技師及びJAの営農技術員や経営指導員など）

- ・栽培の基礎管理（植物の特性、栽培方法、肥料・農薬、気象と土壌など）
- ・経営の基礎知識（作物別経営指標、経営分析、税務申告、就農資金や補助事業の活用法など）

2、優良園地視察研修（管内・他産地）

3、内部研修会

- ・JAが実施する農家向け研修会への参加
- ・各種資格取得支援（農業用運転免許・国家試験・狩猟免許など、取得費用の一部助成あり）

4、外部研修

- ・農家研修（愛媛県農業指導士を中心に地域の篤農家での栽培実習）
- ・行政主催の研修会への参加

<募集内容の詳細について>（※ 30年度の場合）

	（１）一般研修コース	（２）法人経営者育成コース
定員	募集人数：13名 ※定員に達し次第募集終了	募集人数：2名 ※締切日：平成30年2月28日(水)
研修内容	果樹・野菜栽培の実践研修	果樹栽培の実践研修および研修園の管理
期間	・開始日：即日（ご希望に合わせて） ・研修期間：1～2年	・開始日：平成30年4月1日（要相談） ・雇用期間：3～4年
給与	農業次世代人材投資資金（準備型）を活用して生活費等に充てて頂きます。（2年間、年間150万円） ※研修費用：無料 ※希望者にはJA農作業サポートセンターにて農作業のアルバイトを斡旋	時給：850円～ ※当組合規定に準ずる
待遇	・各種資格取得半額助成あり（狩猟・フォークリフト・バックフォー 他。当組合規定による） ・県外研修生には家賃を一部助成 ※要件あり ・ジャンパー、防寒着、研修資材（ハサミ・ノコ等）支給	・通勤手当あり ・健康保険、厚生年金加入 ・雇用保険の適用あり

資格・経験	<p>年齢：就農時 45 歳まで（農業次世代人材投資資金（準備型）活用要件により制限）</p> <p>免許：要原付免許以上</p> <p>経験：農業未経験 OK</p> <p>《応募条件》</p> <p>新規就農希望者で下記の条件を満たし、農業次世代人材投資資金（準備型）を希望される方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間 1200 時間（150 日）以上受講できる方 ・研修終了後、1 年以内に当 JA 管内で就農（独立就農・農業法人就農）を希望される方 	<p>学歴：不問</p> <p>免許：要普通自動車運転免許（MT 必須）</p> <p>経験：農業未経験 OK</p>
研修時間	<p>08:00～17:00（実働 8 時間程度）</p> <p>※農業のため天候・季節・状況に応じて変動あり</p>	08:00～17:00（実働 8 時間）
休日	<ul style="list-style-type: none"> ・週 2～3 日（休日は研修生ご自身で決めます。） ・連休取得可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・土日祝 ・組合の定める休日
研修地・勤務地	<ul style="list-style-type: none"> ・柑橘園場：松山市（堀江町、吉藤、庄） ・野菜園場：伊予市（市場） 	同左
寮・社宅	<p>遠方からお越しの方は近隣のアパート等を借りて頂きます。</p> <p>※研修中に限り 20,000 円/月を上限に家賃の半額助成あり。</p>	<p>同左</p> <p>手当・助成なし。</p>

【お申込み・お問い合わせについて】

まずは、担当者まで、ご連絡ください。随時、説明・面接の後、実習体験をしていただいております。

JA えひめ中央 営農部 経営支援課（担当：山口）

TEL 089-943-2342 Email jaehimeino@rapid.ocn.ne.jp